

社会学委員会  
災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会  
(第25期・第10回)

議事要旨

日時：令和4年10月16日（日） 15:00～17:00

場所：オンライン会議

出席者：吉原直樹（委員長）、山下祐介（副委員長）、浅川達人（幹事）、青柳みどり（幹事）、池田恵子、岩井紀子、岩渕明、奥村弘、玉野和志、町村敬志、増田聡、島菌進

欠席者：山川充夫

<議事>

(1) 前回議事要旨の確認

原案どおり承認された。

(2) 公開シンポジウムについての振り返り

公開シンポ後の外部からの反応、また本シンポでの議論を反映させて企画することで承認されている「学術の動向」への反映について議論を行った。

(3) 本分科会今期の活動のとりまとめの方向について

「意思の表出」をすることで議論を行い、「報告」という形で意思の表出をすることで合意を得た。そのために必要な手続きを幹事が担当して提出することとなった。

(4) その他

「パンデミックと社会連絡会議」のワーキンググループについて報告。さらに、学術の動向の特集企画、および意思の表出にかかる今後のスケジュールについて確認した。